

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			適切である。
	②	職員の配置数は適切であるか	4			適切に配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		4		よじ登る、ぶつかる等、子どもたちの突発的な動きにも注意を払い、安全第一で関わっていく。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			全職員参画している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			全職員で把握し、業務改善に繋げている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		3	1	公開した上で反応があれば、丁寧に扱い、改善に努めていく。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	第三者による外部評価は行っていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	3		確保している。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	4			体験時に、面談実施とアセスメントシートの記入を行った上で作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2		ABAを用いたケース会議用のシートを用いてアセスメントしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	3		行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1		工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		4		通常通りのプログラムを実施している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	3	1		保護者の意向を聞きながら計画に盛り込んでいる。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	3		表を用いて確認している。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3		全職員で共有している。	
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1		記録をもとに支援の検証・改善につなげている。	

	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4			更新2か月前にモニタリングを実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	1	3		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1		
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	2	2		
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4		フェイスシートや契約書に緊急連絡先を記入してもらっている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		4		必要に応じて連携している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		4		該当児がいない。今後、必要に応じて連携していく。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3		訪問したり、研修に参加している。
	㉖	保育所や幼稚園、認定こども園、放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			4	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		4		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			毎回個別に話す時間を設けている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		4		保護者の方々への助言を効果的に行えるよう、利用者の現状と課題を見極められるように努めていく。
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1	3		契約前に説明を行っている。運営規定については常時掲示している。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			必要に応じて行っている。

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			半年に一度の保護者会開催。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			半年に一度苦情解決に関する研修を実施。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		2	2	Facebookや書面でお知らせしている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4			鍵付きロッカーで保管している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			個々に合わせて効果的に意思疎通ができるように配慮する。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			4	体験会のお知らせなどを地域に配布。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	3		避難訓練などを通して保護者の方へもお伝えする。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			年に2回実施。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			虐待防止研修を年に2回実施。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか		4		契約書に記載し保護者に説明している。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		3	1	該当のサービス提供はない。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			都度共有している。